

令和8年度 消費者支援功労者表彰受賞者の声

●個人（五十音順・敬称略）

内閣総理大臣表彰

植松 悟子

国立研究開発法人国立成育医療研究センター特命副院長・救急診療部統括部長

この度、消費者支援功労者として内閣総理大臣表彰を拝受し、誠に光栄に存じます。

私どもは、これまで「子どものけが」とその予防に取り組んでまいりました。小児の医療現場で、けがの状況や子どもの発達、生活環境を丁寧に捉え、予防につながる情報提供を重ねてきました。こうした取り組みを通じて、企業への注意喚起や製品の改善、規制の見直しにつながった事例もございました。子どもたちにとってより安全な環境づくりに少しでも貢献できたことを、大変うれしく思います。

ご協力いただいている皆様には改めて感謝申し上げます。

今後も関係機関と協働し、診療現場から得られる知見を予防につなげる仕組みづくりに努めてまいります。



後藤 巻則

早稲田大学名誉教授、特定非営利活動法人消費者機構日本会長、弁護士

この度は、消費者支援功労者内閣総理大臣表彰をいただき、まことにありがとうございます。消費者問題は、私たちの生活の隅々にまでかかわる問題です。また、社会の変化を如実に反映して、次々に新しい消費者問題が発生しています。こうした消費者問題の広がりや多様化・複雑化に対応すべく、私たちは、消費者相談、被害救済、消費者教育、消費者法の研究・教育など、それぞれの持ち場で、日々、力を尽くしています。

今回の表彰は、こうしたすべての方々への励ましを頂いたものとして、厚く御礼を申し上げます。私自身も、今後とも引き続き微力を尽くして参ります。



内閣総理大臣表彰

山田 英郎

とちぎ消費者ネットワーク代表幹事、特定非営利活動法人とちぎ消費生活サポートネット理事 等



消費者支援功労者として内閣総理大臣の栄誉ある表彰をいただき、身の引き締まる思いであります。これまで情報提供活動が続けてこられましたのも、多くの皆様のご指導、ご支援、ご協力のおかげと、心より感謝申し上げます。

とりわけ、消費生活相談の第一線で活動されている相談員の相談者への真摯な対応には温もりをいつも感じております。

高齢化、単身世帯化、グローバル化、デジタル化とAI技術の進展、キャッシュレス決済の多様化等で消費者を取り巻く環境は大きく変化し、消費者問題はますます複雑化しております。

これからも消費者問題に関わってこられた方たちとの環境を大切に微力ながら、消費者行政(とりわけ地方消費者行政)、消費者教育、消費者保護の支援に努めてまいりたいと思っております。

吉松 恵子

独立行政法人国民生活センター主任消費生活相談員・客員講師 等

このたびは消費者支援功労者として内閣総理大臣表彰をいただき、身に余る光栄です。心から感謝申し上げます。

社会とつながる仕事がしたい一心で、1987年に消費生活相談員として働き始めて以来、相談業務を天職と思って続けてまいりました。

消費生活相談員は素晴らしい仕事です。私は、相談業務には3つの良いことがあることを実感しています。一つ目は、相談者のトラブル解決を支援できること。相談は、相談者にとって何よりの消費者教育です。二つ目は、処理結果が消費者行政の進展や消費者関連法令の制定・改正につながり、社会を良くすることができること。三つ目は、自分自身の知識や経験の幅を広げることができること。

このことを相談員を目指す方々にお伝えし、心からエールを送りたいと思います。



内閣総理大臣表彰

●団体（敬称略）

特定非営利活動法人函館消費者協会

この度は、内閣総理大臣表彰を賜り誠に光栄に存じます。

函館市そして北海道消費者協会をはじめ、これまでご指導ご支援いただきました皆様にお礼申し上げます。当函館消費者協会は昭和42年、道内で9番目の消費者支援団体として設立し、これまで消費者の生活行動と消費者を取り巻く環境課題に対応すべく、50年に亘る消費生活センターの運営や生涯学習講座である「函館消費者大学」の実施、地域の見守りなど様々な活動を通じて広く市民の皆様にご理解とご協力いただいていることなど、消費者力向上に結びついているものと感じております。

社会を取り巻く課題は複雑化しておりますが、今後も幸せな消費生活を求める消費者にとって大切な消費者知見向上のため尽力してまいりたいと考えております。

